

## 2019年11月17日 中東時事アップデート

アミール・ツアルファティ

- ガザの状況、および、中東に関するアップデート -

<https://youtu.be/S5enPjNIWCE>

シャローム 皆さん。イスラエルのガリラヤから、こんばんは。

私は自宅の裏庭にいます。2匹のネコが走っているのを見たら、彼らの柴でアップデートをしているので、彼らが超興奮しているためです。家の中ではなく。

それでは皆さん、イスラエル時間の先週月曜日、前回のアップデート後、おそらく24時間も経たないうちに起こったことから始めましょう。ご存じのように、ガザ地区にはパレスチナ人が住んでいます。彼らはハマスと呼ばれるテロ組織によって支配されています。しかし、ハマスの隣には、パレスチナのイスラム・ジハードと呼ばれる別のテロ組織があります。イスラム・ジハードはハマスとは異なり、ハマスは、よくムスリム同胞団と識別されますが、イスラム・ジハードは、テヘランから直接、命令と支援を受けています。だから北のヒズボラのほかに、イスラエルのすぐ近くにイランの代理人がいるとすれば、ガザ地区のイスラム・ジハードです。イスラエルは、長い間、イスラム・ジハードに不満でした。なぜなら、毎回ハマスと何らかの取り決めに達しようとする、ロケット弾を発射するのはイスラム・ジハードです。そして基本的に、一帯を完全に不安定にします。ハマスはイスラム・ジハードに問題を抱えていて、イスラエルは、イスラム・ジハードに問題を抱えている。そして、エジプトはイスラム・ジハードに問題を抱えていました。ガザのイスラム・ジハードの指導者は、複数回、警告を受けていました。イスラエルは、おそらく一発で彼を排除する、と。彼は、ほとんど一晩おきに、隠れ家から別の隠れ家に移動していたのです。そしてついに、火曜日の午前4時30分、イスラエルは彼を見つけることができました。非常に精密で正確なミサイルは、彼がその夜に滞在したアパートの窓を通り抜け、その場で彼を殺しました。非常に興味深いことに、後で彼の母親は、「イスラエルは彼に警告すべきだった」と言いました。私は、これらの人々の論理が分かりません。つまり、彼らが民間人に向かって100発のロケットを発射することについては、問題ないのです。しかし、我々は蛇の頭を殺すロケットを発射する前に、警告する必要があるのです。とにかく、この軍事行為の最初に、我々は向こうのイスラム・ジハードの指導者、バハ・アブ・アル・アタを殺しました。その後、軍事行為の最後に、ガザ地区南部のイスラム・ジハードの指導者である、ラスミ・アブ・マルフースも殺害しました。三日以内に、イスラエルはガザ地区でイスラム・ジハードの2人の指導者を殺したのです。それだけでは不十分なら、イスラエルはダマスカス郊外にもロケットを発射しました。ダマスカスに住んでいるテヘランとガザの間の通信の家に。2つのメッセージを送るための、イスラム・ジハードに対する同時攻撃でした。

A:テロリスト自身に対して、我々は何としてでも、彼らを捕らえること。

B:イランと、彼らの主人に対して、我々は彼らを捕らえることができる。

そして、我々は、彼らが我々の問題に、あちらこちらで干渉することを許さないということ。

それは驚くべきことでした。それが驚くべき理由は、今後2日半の間に、彼らはイスラエル南部で450発のロケット弾を降らせましたが、イスラエルの民間人はひとりも殺されず、イスラエル兵でさえ、ひとりも殺されなかったのです。しかし35人以上のテロリスト…、ほとんどがテロリストでした。彼らがロケットを発射しようとしていた時、我々は彼らを捕らえました。我々は彼らを狙い、彼らを殺しました。いく人かは、私たちは、彼らが1つの発射台から別の発射台に自転車に向かっていてところを殺しました。今回、初めてイスラエルでは誰もケガをせず、テロリストは全員死にました。そして、彼らが停戦を「懇願」した後、我々はなんとか正常な生活に戻ることが出来ました。イスラエルは、おそらく5~6日前よりも、はるかに強いです。なぜなら、ハマスとイスラム・ジハードは、再びそのようなことを始める前に、もう一度考え直すでしょうから。

私は、皆さんに、イスラエル人として、そして信者として「兄弟の」アドバイスをします。この「レッド・アラートアプリ」を持っている皆さんに言うておきます。ロケットが発射されるたびに、携帯電話に通知が届くでしょう。皆さんは、テロリストが皆さんを支配し、皆さんを制御し、皆さんの心を台無しにすることを許可しているのです。イスラエル人として、私はそれを持っていません。私は恐怖の中で生きる必要はありません。私は緊張して生きる必要はありません。私は不安の中で生きる必要はありません。それをテロリストが望んでいるからです。それはテロリストが望むことであり、それは彼らの武器です。これが恐怖の全てです。私たちは45人の牧師と牧師夫人のグループを、この地で引率していましたが、彼らは起こっていることを全く知りませんでした。しかし彼らの家族は皆、超、超心配していたのです。なぜなら、私と一緒にいた人たちがカロリーを数えていた間、彼らはロケットを数えていたからです。私たちがいる場所から別の場所へ、あるレストランから別のレストランへ、そしてある観光地から別の場所へ移動している間に。皆さん、ここの生活は普通でした。私は、さらに言います。2度の選挙と、何度かのガザからの暴力の後、イスラエル経済は、再び皆を驚かせました。この第3四半期、イスラエルは4%以上成長しました。これは中国に次いで2番目です。ヨーロッパ、アメリカ、日本、そして世界中の他の国々を上回っています。中国に次いで2番目。中国は成長率が6%でしたが、その6%は過去数十年で最低です。皆さん、それだけ彼らはイライラしているのです。私たちは栄え、繁栄をしています。私たちは石油を見つけ、ガスが見つかっています。技術も栄えています。これほど多くの観光客がイスラエルを訪れているのは、記憶にありません。

ここで起こっていることを見るのは、驚くべきことです。彼らは、皆さんを怖がらせたいのです。このアプリをダウンロードすることで、どこにいても皆さんを怖がらせることが可能です。私は皆さんを批判していません。ただ、彼らをあなたの心と魂に入れていたのだ、と言っているのです。それを見るのは、とても悲しいことです。だから、皆さん、私はまったく心配していなかったことを伝えたいと思います。私は、全く恐れてさえいませんでした。私は、彼らが誰であるかを知っていますし、私は2日以内に彼らが現実に戻ってくることを知っていますから。彼らは、私たちがより強いことを理解し、停戦を求めてきています。これは何年も続いてきたことです。彼らはロケットを持っています。彼らは何かに腹が立つとロケットを発射します。そして、我々が強いことを彼らに見せると、すぐにエジプトに頼んで、イスラエルに停戦を求めるのです。停戦合意は成立して、それで終わりました。私がツイッターやフェイスブックに書いたとおり、「イスラエルの目はガザにはない」「ガザは我々の実存的な脅威ではない」ガザの当事者の誰も、彼らの勝利として「シャッターチャンス」を見ていないことを理解する必要があります。どちらかといえば、この暴力のサイクルは、ガザのパレスチナ人が、どれだけ孤立しているかを示しています。ハマスはイスラム・ジハードに加わることをさえせず、全てのアラブ諸国、スンニ派アラブ諸国はひとことも何も言わなかった。国連でも、他のフォーラムでも、起こっていることについて何も言いません。誰もが、イランがここで干渉していることを理解しました。誰もが、これがイランの代理人であることを理解し、誰も気にしていません。分かりますか。あれは驚きでした。そして、彼らは本当に停戦を望んでいました。彼らは気づいたのです。「おい、これは我々の戦争ではない」私は皆さんに言いたい。レバノンで暴動が起きた時、イラクで暴動が起こった時、そして他の場所で暴動が起こった時、これらの人々は、ガザで起こっていることについて、なんとも思っていない。彼らは、これらのガザのテロ組織は、誰にとっても頭痛の種に過ぎないことを理解しているのです。そして2~3日後には、また停戦を求める「懇願」で終わることを。これは、私たちが本当に心配しているものではありません。私は皆さんに言うておきます。次にこれが起こる時、パニックに陥らないでください。あまり心配しないでください。これは、他の何かのための煙幕です。もっと大きな何か。イスラエル、またはイスラエルの周りでいま起こっている、より大きなもの。それはシリアで起こっていることです。イランで起こっていること、トルコで起こっていること。そして、確実に、残念ながら、それは私たち自身の政治システムの中で起こっていることです。皆さんにお伝えしたいと思います。今後4日以内に、3~4日以内に、非常に、非常に高い確率で、皆さんは、イスラエルに新しい政府が出来たと聞くでしょう。ベンジャミン・ネタニヤフは、それを形成しません。そして、政府は議会の過半数に傾くことさえありません。しかし、それは権力からネタニヤフを取り除くために、必要なことは何でもするアラブ、反イスラエルのアラブ・クネセトの議員の票を当てにします。

また、今日、イランの指導者ハメネイーがツイートしたことを、お伝えしたいと思います。信じられないかもしれませんが、彼のツイートに私は衝撃を受けました。彼がそんなことを言うなんて、信じられませんでした。彼は基本的に、こうツイートしています。

「我々は、イスラエルを絶滅させることを、心配する必要はない。ネタニヤフ政権は、パレスチナ人によって取り除かれるだろう」

彼が言いたかったのは、自らをパレスチナ人と考える、イスラエルのアラブ人のことで、彼らが仕事をします。彼らはネタニヤフを取り除くために、ネタニヤフの政敵を助けます。これは、権力からネタニヤフを取り除く悪魔の策略です。イスラエルの政治システムの中のリベラル派、ここの狂気の革新派リベラルだけではなく、しかし、またこれはイランの指導者自身の願いでもあります。私は基本的に、そういうことだと言っているのです。ベンジャミン・ネタニヤフが、それを言ったところを探しているのですが、彼は基本的に、そう言ったイラン大統領のツイートを転送しました。実際、イラン大統領自身のツイートを読みます。彼は、こう言ったのです。

「シオニスト政権の廃止は、パレスチナ人、土地の真の所有者が、自分の政府を選択し、ネタニヤフのような人々を追い出すことを意味する」

皆さん、それが、私たちが取り扱っているものです。私はハマスを恐れませんが、私はイスラム・ジハードを恐れていません。しかし、私はイスラエル社会に起こっていることを恐れています。私たちが見る盲目さは、現在、ヨーロッパやアメリカで見ると同じ盲目さです。私が想像できないものに対する、この愚かな弾圧、つまり、ジョー・バイデンに、彼の息子が何をしたのか、だれかが尋ねるのを見ているのですが、すると、彼は言いました。「なあ、それは問題ではない。そのことについて話すのはやめて、大統領が何をしたかについて話そう」でも、全ては彼の息子がしたことが問題であり、そのためにあらゆる調査が必要なのです。しかし、もはや誰も事実を気にしません。ネタニヤフに関しても、誰も事実はどうでもよいのです。彼が行ったと彼らが告げていることを、彼がしたかどうかなんて、皆どうでもよいのです。政治システムが、司法制度と、警察の最高幹部の何人かまで、一緒に結託しているので、彼がそれを証明するのに長い時間がかかるでしょう。これはネタニヤフを取り除くために、よく組織化された、闇国家の働きです。ありがたいことに、過去10年間で、彼は2度の選挙サイクルを勝利しました。イスラエルは、この10年間、イスラエルの最高の10年でした。経済、安全保障、政治、そして世界中で。私たちが見ようとしているものは、彼を倒すための悪魔的な試みです。そして、どんな犠牲を払ってでも、彼を取り除こうとします。何がなんでも。何にも命中せず、ただ皆さんを恐れさせ、パニックに陥れさせるのを目的としただけの数発のロケットより、これの方が、ずっと心配です。

さて、ここ数日で探知している、別のものがあることをお話ししましょう。まず、数ヶ月前にようやく一般に公開されたという事実は別として、イスラエルは、テルアビブ沖でロシアの潜水艦を発見しました。つまり、イスラエルに非常に近いところからです。ロシアの潜水艦がイスラエルの領域を犯しました。そして、非常に高い可能性で、非常に洗練された偵察装置を使用していました。何を聞くために。私には何かは分かりませんが、イスラエルの海軍艦艇がそれを発見して、我々は彼らに移動するように要請しました。なぜ、ロシアはイスラエルをスパイするのか？なぜ、ロシアはイスラエルに対して陰謀を企てるのか？なぜ、ロシアはイスラエルの海岸にいるのか？私は皆さんに尋ねています。それが十分でないなら、プーチンが超、超イライラしていることを、皆知るでしょう。イスラエル経済が繁栄しているだけではなく、彼はまた、彼が望んでいた戦争の略奪品を得ていないのです。アメリカが、まだシリアのガスと石油貯蔵所を保持しています。そして、彼らはそれを探検し、さらにはそれらを開発しようとしています。そして、ロシアがそうすることを許さない。ロシアは、シリア北部の別の空軍基地を使い始めました。そして、それは今、トルコとの国境に近い、新しいロシアの軍事基地です。トルコは、ロシアから購入したばかりのS-400防空システムを準備していると発表したばかりです。彼らは、それらが作動するように準備しています。ここ数日、イスラエルは他の4カ国と軍事訓練を実施しました。それは「青い旗」と呼ばれ、その間、イタリアとギリシャからのF-16（戦闘機）があり、また、アメリカはここにいて、ドイツもイギリスもいました。イスラエルはF-35（ステルス戦闘機）を飛ばしていました。私たちが実践しているものの1つは、基本的に克服して、S-400システムを受け取ることです。言い換えれば、イスラエルは将来の軍事対立に備えているのです。ほとんどなくなったシリアだけではなく、シリアのロシア軍と、それを購入したばかりのトルコと。

イランが昼も夜も私たちに対して陰謀を企てていることは言うまでもありませんが、イランは、世界中で毎日、ますます攻撃されています。イラクでの暴動は続き、1ヶ月で700人以上が死亡しました。しかも、アラブのシーア派を殺しているのは、ペルシャのシーア派ではなく、イランの民兵です。あちらではバグダッドだけでなく、カルバラー

の地域も血の海です。それだけでは不十分なら、ヒズボラは、レバノンの人々に打ちたたかれています。ベイルートの通りで大規模なデモが行われました。私はここ数日、ずっと見ていましたが、彼らはヒズボラが好きではない。彼らは向こうのイランが好きではない。それは非常に驚くべきことです。しかし、私が昨日報告した最も驚くべきことは、皆さんが私のツイートを受け取ったかどうかはわかりませんが、皆さん、ツイッターでBehold Israelをフォローすることを強くお勧めします。私は昨日、イランがガスのコストを50%近く増やしたと報告したばかりです。世界に石油を輸出しているイランは、今、ガスがない。そして、米国の制裁の中でコストを50%も増やしているのです。これは驚きです。また、彼らが運転手にガソリンを60リットル以上許可していないことを知っています。以前は、1リットルあたり15,000リアルでしたが、今では30,000リアルです。これは驚くべきことです。ここで堪忍袋の緒が切れて、テヘランの通りに皆が出て行ったのです。「皆」と言えば、今こうして話している間にも、イランの町のほとんどが火に包まれているのです。つまり、これは2017年12月以来、最大の民間人の反乱です。それから、私は皆さんに何かを見せたかったのですが、ちょっと待ってくださいね。彼らは燃やしているのです。見えますか？彼らが、どのように燃やしているかを見せたいのですが…、彼らは指導者の写真を燃やしています。このポスターはハーメネイで、彼らはそれを燃やしています。つまり、イランの人々が、自分の指導者の写真を燃やしている。そして、テヘランのあらゆる都市で暴動があります。私は、それらのビデオを数十本持っています。それだけでは不十分なら、皆さん。興味深いことに、イラン政権はこれらすべてにどう反応してよいか分からないのです。彼らは嘘を売り、価格を上げたのは実際には貧しい人々を助けたいからであると言います。「これは社会正義だ」と彼らは言いました。このようにして、イスラーム主義者と社会主義者が一緒になるのです。彼らが、常に自分の詐称を正当化するために、「社会正義」という用語を使用するのは非常に驚きです。イラン経済は縮小、しかも我々が想像する以上に早く縮小しています。それは誰にも影響を与え、彼らは何かをしなければならなかったのです。皆さん、アメリカの制裁は効いているだけではありません。それらは人々が想像していたよりも早く、より効果的です。今、イランはどうしてよいのか分からない。なぜなら、もちろん、もし彼らが全ての人々を圧迫すれば、より大きな暴力の波が始まるでしょう。しかし何もしないと、彼らは力を失うかもしれない。

興味深いのは、だぶん、皆さんは理解していないでしょうが…、誰もがイランは国だと思っている。私は、ちょうど「国は国に敵対する」に関するメッセージを書いているところですが、人々が理解していないのは、中東の問題の根源は、国が実際には複数の部族からなっていて、またそれらは互いに敵対しているのです。イラン自体は、1つの旗と1つの歌を持っていますが。皆さん、言っておきます。イラン自体は、少なくとも10の異なる少数派を持っています。皆さんにお見せできるか分かりませんが、しかし、見てください。異なる人種がどれほどいるか。クルド人、アラブ人、ロル族、アゼルバイジャン族、バローチ族、ガシュガーイー族、バフティアリ族があって、ダリー語、パシュトゥ語、ギラキ語があります。非常に多くの部族があって、彼らはお互いを憎んでいるのです。ペルシャ人は、少数派の1つに過ぎません。彼らは、全員を支配する与党の過半数ではないのです。皆さんは理解する必要があります。彼らは、多くの土地、またはより多くの土地を持っているかもしれませんが、しかし、他のすべての人と同じように、彼らは少数派です。そして、皆さんは理解する必要があります。部族間のライバル意識がすごいのです。それがリビアを分けるもので、それがイラクを分断し、それがシリアを分断しているのです。それが今、イランを分断しているのです。そして、それはトルコでさえ、今抱えている問題の1つです。聖書が「国は国に敵対する」事について語る時、ギリシャ語は国籍について話しておらず、それは民族性について話しています。ギリシャ語の単語は、「民族は民族に敵対して」です。イエスが終わりの時について話し、彼が終わりの時を特徴づける全てのことを話した時、彼は「戦いの響きや戦いのうわさを聞こう…」と語り、そして、「民は民と、王国は王国と戦おう」（マタイ24章6節から7節）と言われました。しかしくり返しますが、原語であるギリシャ語の聖書は、「民族は民族に敵対する」と言います。欧米思想の多くの人々が理解していないのは、それです。これは必ずしも「国が国に敵対」するわけではありません。「国籍対国籍」ではありません。戦争のほとんどは、国内にあります。戦争のほとんどは民族間であり、それらは部族間です。それらは、必ずしも国対国ではありません。分からない人がたくさんいて、驚きます。イランは、ほぼ完全に溶解する途中だったところへ、オバマが少なくとも1000億ドルを与え、彼らを生き返らせました。しかし2018年5月、全てが変わりました。もちろん、私たちの知っての通り、トランプ大統領がイランとの取引から撤退しました。また、彼らが1日200万バレルから約20万バレルにまで減少したことも分かっています。皆さん、イランの石油輸出の90%がなくなりました。これは驚異的です。私たちは、この全てが起こっていることを知っています。ほんの数日

前、1週間ほど前だったと思います。イランのハサン・ロウハーニー大統領は、自国民を含む全世界をだましました。「我々は500億バレルの石油を見つけた」と言って。「それによってイランの潜在能力は、さらに3分の1上昇する」基本的に、彼がヨーロッパ人に言いたかったのは、「その恩恵を受けたければ、イラン側に留まりなさい」彼はまた、アメリカ人に、こう言おうとしたのです。「1年かそこらで共和党を取り除きなさい。そうすれば、皆さんも戦利品に関わることが出来るのだ。私たちが見つけようとしているオイルを、あなたがたも祝うことが出来る」しかし、来年、イランのこの政権の歴史の中で、最も難しい年になることを、彼は知っています。全ての革新的なメディアは、イランがガスと石油とその全てを発見したことを祝いました。しかし直後に、イランの政権内からのリークによって、真実が明らかにされました。イランの石油大臣でさえ、ビジャン・ザングネは基本的に、絵を明らかにしました。そして、彼はロウハーニーに恥をかかせました。彼は言いました。「確かに、我々は大きな油田を見つけた。しかし、それは特定の素材と土壌の特定の層からなっていて、そこから原油を取り出すのは非常に難しいだろう。それも非常に高度な技術システムでのみ可能で、それは非常にコストがかかる。イランにはそれらの技術はない」世界中の誰も、あちらで起こっている制裁のために、現在、イランに近づきもしません。だから、基本的には、むしろそこから得られるのは、500億バレルではなく、22億バレルです。もちろん、この全てが嘘であることが証明されたので、誰もが笑い始めました。

アメリカ政権はイランに敵対して、イスラエル側にしっかりと立っています。しかし、アメリカの闇組織の中には、十分な革新的リベラルがいて、彼らは今、リークしているのです。「ネタニヤフが選挙に勝たなかったので、トランプ大統領は、もはやネタニヤフを支持していない。したがって、トランプ大統領は敗者を好まないのだ」それは彼らが言っていることですが、全くのデタラメです。トランプは決してそうは言わなかったが、彼らはネタニヤフをあざ笑いたいのです。彼らはまた、トランプの印象を悪くしたり、何かをしたいのです。しかしこの大統領は、アメリカの歴史の中で、これまでの他のどの大統領よりも、多くイスラエルの現在の政府における、彼の揺るぎない支持を示してきました。私は今、全てのアメリカ人に言っています。もし、共和党が来年の大統領選挙に勝てないなら、私たちが見るのは、アメリカに対する二重の災害です。彼らはシェール油の水圧破碎を止めて、アメリカの石油生産を減らしますから。そして、彼らは気候変動を主な問題として、その理由にするでしょう。アメリカは資源面での自立を失い、再度、輸入しなければならなくなります。イスラム教徒、ロシア、OPECのオイルマネーは、再び上昇します。もちろん、彼ら全員が、イランとの取引を再びもたらすと言いました。彼らは、あのとんでもない取引と、そのすべてに戻ります。皆さん、理解してください。これが、私たちが今抱えているものです。イラン、レバノン、イラク、シリアで完全な混乱があり、ロシアは、シリアにさらに軍隊を追加している。トルコ軍は兵器庫にロシアの兵器を追加している。そして、その中でイスラエルは繁栄し続けています。我々の経済は2.6%だと言った全ての予測に対して、4%以上、4.1%成長しました。だから、私たちは、私たち自身が期待していたよりも、はるかにうまくいっています。そして、その中で、イスラエルには政治的な不安定が起こっており、我が国に大きな災害をもたらす可能性があります。そしてそれは、敵が我々に敵対し、我々を攻撃するために待ち望んでいる機会になるかもしれません。その中で、私が引用したかった2つの聖句があります。ガザのテロ組織が、イスラエルの無実の民間人に発砲している間に、私の心に浮かんだ聖句です。箴言29章10節。

**血に飢えた者たちは潔白な人を憎み、正直な人のいのちをねらう。（箴言29章10節）**

ほら、私たちは自分の世話をします。彼らは自分の国民のためにそれをしません。そして、

**愚かな者は怒りをぶちまける。しかし知恵のある者はそれを内におさめる。（箴言29章11節）**

彼らは、怒ると、ただロケットを撃ち、彼らはその結果を全く考えません。

「知恵のある者はそれをうちにおさめる」

また、牧師のツアーが本当に素晴らしかったことも、お伝えしたいと思います。今、10カ国から来ていた人々が帰国途中ですが、彼らは、すっかり変わりました。私たちは、もっと牧師をお招きしたいです。もっと若者たちを連れて

来たいです。私たちは、将来の世代だけではなく、世界中の多くの教会のリーダーシップに、ここで起こっていることに対する健全な理解を与えたいのです。第一に、イスラエルの土地への帰還に関する預言の全てが現実であり、励みとなること。しかし、それ以上に中東が来たるべき戦争の準備ができていないことを彼らに示し、そして、教会は携挙の準備ができていなければなりません。携挙は、すぐそこまで迫っています。私が皆さんに言いたい事。私は、「キングダム・ナウ」をクリスチャンに差し出し、そして、「新使徒改革、NAR」をクリスチャンに差し出している人たちを見ると、本当に心が痛みます。彼らが基本的に言っているのは、「我々が新しい使徒を任命すれば、我々はキリストが戻ってくる環境を作るのだ」こういう人たちを見ていると、本当に胸が痛みます。彼らは、私たちが、ここから出て行くべきであることを理解する代わりに、私たちが、主が戻って来るのに備えるべきだと考えています。イエスは、最初に、ここから私たちを連れ出さずしては、この恐ろしい世界には戻りません。だから、彼は言ったのです。

**あなたがたのために、私は場所を備えに行くのです。もしなかったら、あなたがたに言うておいたでしょう。わたしが行って、あなたがたに場所を備えたら、また来て、あなたがたをわたしのもとの迎えます。わたしのいる所に、あなたがたをもおらせるためです。（ヨハネ14章2節から3節）**

イエスは決して、「皆さんがいるところに、わたしも居る」とは言われませんでした。イエスの地上への再臨は、私たちのためではありません。しかし、私たちと一緒に来ます。混同、混乱、そして“キングダム・ナウ”と“新使徒改革”の誇張が、人々に準備をさせないようにしているのです。彼らは、イエスがイスラエルを救い、世界を裁き、ミレニウム王国（千年王国）を確立するために来られる再臨と、教会のために来られる携挙を混同しています。彼らは人々を混乱させ、人々を準備ができていないようにしている。彼らは、ただ人をだましているだけです。彼らの中には、故意にそれを行う人もいれば、自分自身が欺かれている人もいます。だから、皆さん。皆さん全員を励ましたいと思います。中東は準備ができています。世界は準備ができています。不法の秘密はすでに働いています。反キリストの霊は至る所にあります。第3神殿の青写真は、すでにそこにあります。神殿での祭司の奉仕のためのユダヤ人の準備は、すでに出来ています。エルサレムは、私たちの手の中に戻っています。私たちは故国に戻って来ました。つまり、これらは無視できないものです。何百万人もクリスチャンが、今日のイスラエル国家の創立は偶然の一致だと考えているのが、私には理解できません。そこに聖書的価値はなく、その中に預言の成就是不、と。エマオに向かう途中の2人の弟子が、当時の時事と聖書の預言を結びつけず、完全に盲目だったように。イエスご自身が、彼らに言われました。

**「ああ、愚かな人たち。預言者たちの言ったすべてを信じない、心の鈍い人たち。」（ルカ24章25節）**

今日も、同じことが言えます。教会は眠っています。教会は盲目です。教会はだまされています。彼らは、私たちの時代の出来事を、聖書で与えられた全ての約束と預言と結びつけません。私には言えます。これを言われた同じイエスが、今、言うておられます。「おお、愚かな人たち。預言者たちの言ったすべてを信じない、心の鈍い人たち」「預言者たちの言ったすべてを信じない」だから、私はただ、皆さんを奨励します。聖書にしがみついでください。ご覧の通り、これらの人々の全てが、聖霊の「余分な業」を与えています。彼らは聖書を見ません。神は、神がこれから起こるとご自身の御言葉で言われなかったことは、何もされません。聖霊があることを行い、神の御言葉は別のことを告げるなど、決してありません。同じ神です。聖霊は三位一体の一部であり、三位一体の神の一部です。イエスを見た者は、御父を見ました。聖霊は、イエスご自身が私たちを慰め、助け、導き、私たちと一緒にいるために遣わされたのです。私たちを欺くものではありません。皆さん、欺きが多く起こっているとっておきます。ですから、この終わりの日に、皆さんには、聖書に固執し続けるよう励ましたいと思います。私はできる限り、起こっていることに関する、より多くのアップデートを行います。しかし、点と点を結びつけるのは、皆さんの仕事です。預言者が言ったことを信じるのは、皆さんの仕事です。私は預言者ではありません。私は、ただ神の御言葉にある、神の預言の言葉を教えているだけです。聖書はヘブル人への手紙の中で言っています。

神は、むかし先祖たちに、預言者たちを通して、多くの部分に分け、また、いろいろな方法で語られました。この終わりの時には、御子によって、私たちに語られました。（ヘブル1章1節から2節）

言い換えれば、神は預言者を通して私たちの父祖たちに語りかけられました。神は、私たちが主の計画を理解するために、それらの書を私たち全員に与えてくださったのです。神のご計画は旧約聖書の時代に制限されず、彼のご計画は最後まで続きます。そして、2000年前に人々に語られたのと同じイエスです。

「あなたがたが、わたしを認識しない理由。なぜ、わたしがあなたがたのために来て、死ななければならなかったのか、それを理解できない理由。わたしが誰であるかを、あなたがたが理解しないのは、あなたがたが預言者を信じていないからだ。あなたがたは、全ての安息日にシナゴグに行き、あなたがたは、言葉を聞くが信じていない。イザヤの言葉を信じたなら、エレミヤの言葉を信じたなら、ゼカリヤの言葉を信じたなら、ミカの言葉を信じたなら、メシアがベツレヘムで生まれなければならないことを知っていたら。メシアが、処女から生まれたことを知っていたら。あなたがたは、彼の名が『不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君』であることを知っていたら。彼の名前がインマヌエル『神は私たちと共におられる』ということを知っていたら。神の御子は『私たちと共におられる神』。メシアが受肉した神であることを知っていたら。あなたがたは、キリストの神性を拒絶しなかったら。彼がイスラエルの希望だと知っていたはずだ。あなたがたは彼が世界とイスラエルの贖い主であることを知っていたら。あなたがたは、これらの全てを知っていたら。そして、あなたがたはまた、彼が戻って来なければならないことを知っていたはずだ。単なる贖い主としてではなく、次にイエスがこの世に来る時は、裁くためである。そして、もちろんイスラエルの国を贖うため」

ですから、神のみことばに対する信仰が全てです。「父よ。真理によって彼らを聖め別ってください」と言った、同じイエスです。「あなたの御言葉は真理です」彼の御言葉、神の御言葉。

お父様、私たちが、あなたの御言葉に固執し、私たちは動かされないように、イエスの御名によって祈ります。

**あなたのみことばは、私の足のともじび、私の道の光です。（詩篇119編105節）**

お父様、私たちが攻めるために作られる武器は、どれも役に立たなくなるように。  
お父様、御言葉をありがとうございます。これが真実です。イエスが真理です。彼はことばです。人となり、私たちの間に来て、私たちの間に住まれた“ことば”。彼は真実を話されました。彼が真実ですから。彼は、私たちに道をくださいました。彼が道ですから。彼が、私たちにいのちを与えてくださいます。私たちは、あなたに感謝します。

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
(民数記6章24節から26節/ヘブル語)

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。  
主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。  
主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えられますように。  
(民数記6章24節から26節/英語)

イエスの御名によって。  
アーメン。

皆さん、ありがとうございます。

Instagramで私たちをフォローしてください。BeholdIsrael

フェイスブック：Behold Israel

YouTubeチャンネル、フェイスブック：もBehold Israelです。

フェイスブック、ツイッター、Instagram、ユーチューブ、Behold Israelです。

当社のウェブサイトから、ニュースレターにサインアップしてください。 [beholdisrael.org](http://beholdisrael.org)

皆さんに感謝します。みなさまのご支援に感謝します。みなさまのお祈りに感謝します。私たちは多くのことを行うことができている。2020年は、世界中のカンファレンスで忙しい年になるでしょう。アメリカからヨーロッパ、フィリピン、オーストラリア、日本まで、非常にエキサイティングです。

ありがとうございます。

イスラエルのガリラヤより、シャローム。

信仰を保ち、競争を走り、勇敢に戦いましょう。そして、笑顔を忘れずに。神は良い方です。私たちは、まもなく、本当にまもなく王に会うのです。

God bless you !

ガリラヤよりシャローム。

さようなら。



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel :<http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

2019.11.22 (Fri)